

## 河川工作物アドバイザー会議の経過報告・今後の予定

### 1 平成28年度（2016年度）河川工作物アドバイザー会議の開催状況

(1) 平成28年6月23日（木） 「ルシャ川検討会」（開催場所：札幌市）

「主な議題」

- ① ルシャ川の取扱いについて
  - ・ルシャ川のダムについては主に水理模型実験の結果と改良の方向性について
  - ・道路と橋の取扱いの方向性について
- ② 第39回世界遺産決議に係わる保全状況報告の方向性について

(2) 平成28年8月22日（月）～23日（火） 第1回河川工作物アドバイザー会議  
(場所斜里町)

本会議は22日午後よりルシャ川にて現地検討会を行う予定であったが、台風による荒天のため現地検討会を取りやめ両日とも室内会議とした。

「主な議題」

- ① ルシャ川の取扱いについて
- ② 第39回世界遺産決議に係わる保全状況報告について
- ③ 長期モニタリング結果の評価について
- ④ 岩尾別川流域における事業実施結果について（知床財団）

(3) 平成29年1月31日（火） 第2回河川工作物アドバイザー会議（場所：札幌市）

「主な議題」

- ① ルシャ川の応急対策について
- ② ルシャ川のシミュレーション結果について
- ③ ルシャ川河床路の実証試験計画について
- ④ 第39回世界遺産決議に係わる保全状況報告提出について
- ⑤ 第二次検討ダムについて
- ⑥ 本年度実施のオショロコマ長期モニタリング結果について

### 2 今年度の長期モニタリング結果について

長期モニタリング実施計画に基づき、以下の調査を実施した。

(1) 長期モニタリング

淡水魚類の生息状況、特に知床の淡水魚類相を特徴付けるオショロコマの生息状況に関するモニタリング調査では、7月から9月まで遺産隣接地域を含む37河川に水温測定ロガーを設置し、夏季の水温を計測するとともに7河川においてオショロコマ等の生息状況の調査を実施した。

これまでの調査結果と同様に、半島の西側河川が東側河川より水温が高い傾向にあり、ダ

